


益田市の社協だより

Vol.268

2022年11月号

はあてい!

 この広報誌には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

令和4年度 **赤い羽根共同募金運動** が始まりました!



明誠高校の生徒ボランティアも募金に一役（キヌヤ益田東町店）

益田市社会福祉協議会

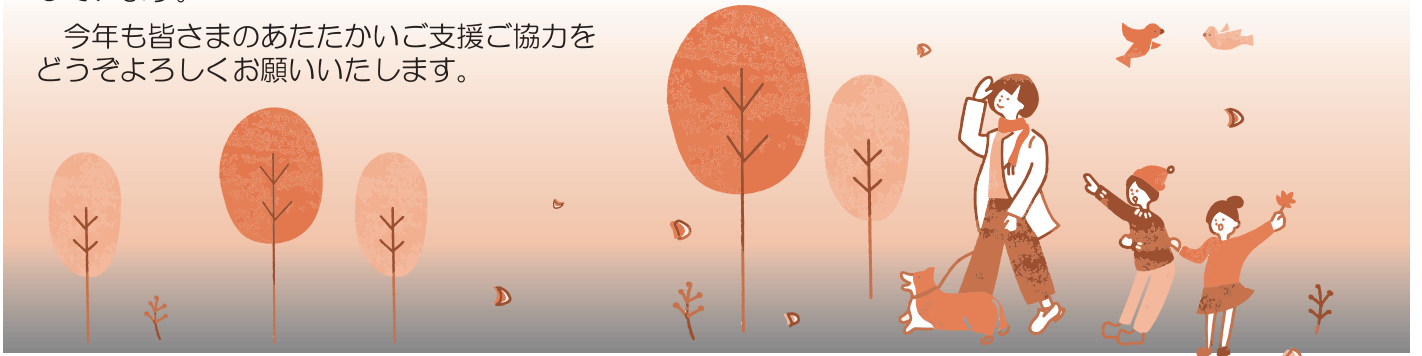
本 所 〒698-0036 益田市須子町3-1 TEL: 22-7256 FAX: 23-4177
美都支所 TEL: 52-2392 FAX: 52-2716 / 匹見支所 TEL: 56-0374 FAX: 56-0387

歳末たすけあい募金運動にご協力ください

「歳末たすけあい募金運動」は、地域で安心して暮らすことができるように、共同募金運動の一環として、地域住民やボランティア等の協力のもと、毎年12月1日～31日の期間で実施されています。

寄せられた浄財は、寝たきりの高齢者や在宅心身障がい児のおられる世帯等、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう「歳末見舞金」として、地区社協や民生委員の協力のもと、お渡ししています。

今年も皆さまのあたたかいご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



歳末たすけあいバザー

期間 11月15日(火)～12月15日(木)

場所 益田市総合福祉センター ロビー

～お願い～

ご家庭で眠っている品物（未使用品）のご提供・ご協力をお願いします。
詳しくは益田市社会福祉協議会（TEL:22-7256）までお問合せください。



令和4年度 赤い羽根共同募金運動が始まりました！



いつか来るかもしれない災害に備えて

毎年のように日本のどこかで災害が発生しています。

近年、益田市では大きな被害が出るような災害などは発生していませんが、有事に備え、さまざまな機関等と連携をして何かあった際にはすぐに動ける体制を整えていきたいと考えています。



調印を交わした野崎益田LC会長㊤(当時)と益田市社協 末成会長㊤

益田LCと協定締結

今年、6月に益田市社会福祉協議会は、益田ライオンズクラブ様と『災害ボランティア活動支援に関する協定』を結び、調印式を行いました。

この協定は益田市で台風や大雨、地震等の災害が起こった際に、お互いの得意分野やネットワークを活かし、協力して被災された皆様に支援することを目的として結ばれたものです。

益田市に根ざした奉仕活動を長年続けているライオンズクラブ様と連携することにより、いざというときのネットワークを広げていきたいと考えています。

JCI益田との災害ネットワーク

益田市社会福祉協議会は、公益財団法人 益田青年会議所(JCI益田)様とも災害ネットワーク協定を結んでいます。また、益田青年会議所様は津和野町社会福祉協議会、吉賀町社会福祉協議会とも同様のネットワーク協定を結んでおり、昨年度からはこの4団体が定期的にオンラインで様々なテーマに沿った協議を行っています。

日頃から各団体の取り組み等を共有することにより、有事の際に早急に行動ができるよう、今後一層の協力体制を強化していきたいと思ひます。



令和4年6月28日「2022年度 災害NW協定連絡会議」より(写真提供: JCI益田様)

各種助成金に関する情報発信・申請のお手伝いをしています！

益田市社会福祉協議会では、赤い羽根共同募金の助成金だけでなく、その他いろいろな民間助成金に関する情報を月2回程度ホームページに掲載してします。(益田市社会福祉協議会トップページ『民間助成ニュース速報』からご覧になれます。)また、各種助成金申請に関する相談や支援なども行っていますので、地域の福祉活動などに活用されたい助成金などがありましたら、益田市社会福祉協議会(22-7256)にご相談ください。



福祉公開講座 11月・12月

◆ 11月 8日 (火) 13:30~15:00 **感染症**

「ウイルスと細菌」 ~冬に流行する感染症~

講師：益田市医師会

◆ 11月30日 (水) 13:30~15:00 **リサイクル**

「可愛い♥クリスマスリース」 ~手作りリース作り~

講師：益田市リサイクルプラザ

◆ 12月13日 (火) 13:30~15:00 **救急救命**

「正しい救命法と応急手当」 ~大切な命を守るため~

講師：日本赤十字島根県支部

◆ 12月21日 (水) 13:30~15:00 **終活**

「終活のススメ」 ~もしもの時に役に立つエンディングノート~

上級終活カウンセラー

講師：堀澤 由紀子 氏

福祉公開講座は
新型コロナ対策をきちんと実施し
ながら開催しています。
ひとつからでも受講できますので
お気軽にご参加ください。



<申込・問合せ先>

電話：0856-22-7256

益田市社会福祉協議会

あんしん生活支援センター

ふれあい福祉相談のご案内 11・12月



どんなことでも、まずはご相談ください。
いっしょに考え、解決へのお手伝いをいたします。

相 談	開 催 日	時 間
無料法律相談	11月11日(金)・12月9日(金)	13:00~15:00
ふれあい福祉相談	11月11日(金)・12月9日(金)	10:00~15:00
老人・ひとり親相談	11月11日(金)・25日(金)・12月9日(金)・23日(金)	10:00~15:00

※ 無料法律相談担当弁護士：11月 田中 秀樹弁護士/12月 山本 尚弁護士（都合により変更になる場合もあります）

お問合せ
ご予約

あんしん生活支援センター(益田市社会福祉協議会)

フリーダイヤル：0120-062-301 / TEL：22-7256 / FAX：23-4177 (月~金 8:30~17:30)

善意の輪

(令和4年8月1日~令和4年8月31日)

敬称略

ご寄附ありがとうございます。地域福祉活動
事業費や、福祉基金積立の原資として、大切
に活用させていただきます。

【香典返し】

(故) 村上 清 向横田町 金一封

【一般寄付福祉事業へ】

(故) 野崎 貴明 三宅町 金一封

齋藤 洋子 下波田町 金一封

益田東中七期卒業同窓会事務局 幸町 金一封


(故) 又賀フミ子 中島町 金一封

(故) 蔵本 妙子 幸町 金一封

美
都『町・郵便局・社協』が連携して、
ひとり暮らしの方の生活を見守っています

美都支所では、町内のひとり暮らしの方が安心して暮らせるよう、美都郵便局の協力のもと「友愛メール事業」を行っています。郵便配達員の方が、配達時に一人ひとりに声掛けを行うことで、町民の安否を確認するとともに、事故防止を図ることを大きな目的としたものです。

毎月1回、季節や祭事の由来、健康づくりに関する記事を中心としたお手紙を作成し、美都町内にお住いのひとり暮らし高齢者（65歳以上）の方に届けています。お手紙が届いていない方がおられましたら、ぜひ美都支所までご連絡ください。



コロナ禍でも
つながろう～

益田市社会福祉協議会 美都支所
電話：52-2392/FAX：52-2716

※この事業は共同募金の助成を受けて実施しています

鎌手 梨狩りで交流会



9月8日（木）鎌手公民館主催の梨狩りが、遠田の観光農園スカイファームで開催されました。

天候にも恵まれて、「瑞秋（ずいしゅう）」という種類の青梨を皆おいしそうにかぶりついていました。

「瑞秋」は水分が多く、とても甘い梨で、まるで食べるジュースのようだと言った方もたくさんあり、梨を食べたりお喋りをしたりと秋の風下がりを楽しまれていました。

鎌手公民館では、この他さまざまな企画が実施されています。他の公民館でも色々なイベントが行われていますので、皆さんもぜひご参加ください。

（東部圏域生活支援コーディネーター：河上）

益田 認知症サポーター養成講座から学んだこと



寸劇「みそ汁まずい」の一コマ



カタツムリの唄に合わせて、リズム体操♪



皆さんも認知症サポーターになりませんか？

9月2日（金）益田公民館主催「認知症サポーター養成講座」が開催されました。

まず益田市の認知症地域支援推進員 石井氏から、認知症について（症状や当事者の思い、家族の思い等）の講義があり、認知症への理解を深める時間となりました。講義のあとは軽体操を行い、体が温まったところで、認知症に関する寸劇「みそ汁まずい」と「財布をなくした」が行われ、認知症の方に対してどう関われば良いのかが分かりやすく表現されていました。翌日に益田地区で初の認知症カフェがオープンすることもあって、この日の講座も地域のたくさんの人たちの関心を集めていたようでした。

新しく出来た認知症カフェについては次ページの記事をご覧ください。

（中部圏域生活支援コーディネーター：中井）

匹見 地域が一つに「匹見カーニバル2022」

9月10日(土) 匹見カーニバル2022 (中学校・小学校・保育所合同運動会) が開催されました。今年度のテーマは「楽しく笑顔で みんなと助け合う 匹見カーニバル」でした。

今年も新型コロナウイルス感染防止のため観覧は縮小して行われましたが、地域からデイサービスなど町内の福祉施設利用者や公民館、いきいき百歳体操の参加者、児童生徒の保護者が描いた「笑顔の絵」が応援メッセージとしてプレゼントされました。

児童生徒や園児はたくさんの応援パワーをもらい、みんなで協力合せて競技に取り組んでいました。子どもたちの元気な笑い声が山々にこだまし、匹見地域が一つになった運動会となりました。

(匹見圏域生活支援コーディネーター：石田)



益田 オレンジカフェ「ひまわりの庭」オープン



あいさつする主宰者の元牧師。誰もが気軽に立ち寄れる場をめざされています



腹話術「人間ドックの必要性」



フルート演奏でなごやかムード

9月3日(土) 益田地区幸町にある日本キリスト教団 益田教会で、オレンジカフェ「ひまわりの庭」のオープニングセレモニーが行われました。

5月から話し合いを重ね、約4か月でのオープン。初日のこの日は、腹話術、フルート・オカリナ、ウクレレ演奏に合わせて歌を唄う催しもあり、礼拝堂は温かい雰囲気になりました。

認知症の方、そのご家族の方だけではなく、誰もが「足を運ぶことが楽しみ」と思える場所、地域の方々が集い、楽しむ中で、認知症の様々なことも共有し合える場所づくりをめざされています。

今後は専門職への相談の橋渡しも考えておられ、実りのある場所と時間になりそうです。

(中部圏域生活支援コーディネーター：中井)

**ひまわりの庭は、益田教会で
毎月第1土曜日10時から12時まで
どなたでも参加できます。
(時間内出入り自由、参加費200円)**



認知症カフェとは、認知症の理解や支援を深めるため、認知症の方やそのご家族、地域住民、その他関係者など、誰もが集える場所です。気軽に悩み相談や世間話などができるコミュニケーションの場として全国各地で運営されています。認知症サポーターのシンボルカラーにちなみ、**オレンジカフェ**など別の名称で呼ばれることもあります。

発行: 社会福祉法人 益田市社会福祉協議会
編集: 益田市社会福祉協議会広報運営委員会

〒698-0036 益田市須子町3-1
TEL: 0856-22-7256 FAX: 0856-23-4177
社協e-mail: masuda_h@masuda-shakyou.or.jp

「はあーてい」は英語で「心の温かい」、「真心のこもった」という意味をもつ「Hearty」の読みを日本語表記したものです。

社協ホームページ

益田市社協

検索